

さくら市 議会だより



令和6年5月20日

No. **77**
2024年

ちやうど
いい!
さくら市



《市民すべてが暮らしやすいと実感できる、魅力あふれる「さくら市」を目指して》



矢板市長杯争奪少年サッカー大会にて

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



マチイロ
まちを好きになるアプリ

栃木県のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「トチギーブックス」
TOCHIGI BOOKS



- ◆ 令和6年第1回定例会のあらまし ……2
- ◆ 各常任委員会(総務・文教厚生・建設経済) ……3~5
- ◆ 予算決算常任委員会 ……6~7
- ◆ 議会のいろは ……8
- ◆ 一般質問 ここが聞きたい ……9~15
- ◆ 先進地に学ぶ(議会全体研修会) ……16~17
- ◆ 議会レポート・議会の動き ……18
- ◆ どうなったんべあの質問は ……19
- ◆ 市民の声・次回の定例会の予定 ……20

総務常任委員会

◎大河原 千晶 ○吉田 雄次
落合 千枝子・永井 孝叔・渋井 康男・手塚 定

議案第11号 さくら市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について 可決

Q 消防団員の定数が削減され430名になるが、現在の団員数の状況は。

A 一般団員が355名、機能別消防団員が53名、合わせて408名である。

Q 定数削減しても、現状の団員数が定数不足となる。不足分の補充は。

A 変更後の一般団員数は346名で、9名以上上回っている。ただし、機能別消防団員の定数が84名に対し下回っている。今後は地元住民だけでなく、地元企業にも目を向け団員確保に努める。

議案第12号 さくら市債権管理に関する条例の制定について 可決

Q 今後は私債権の金額に関係なく市長決裁で処理し、後日議会へ報告となるのか。

A 私債権を放棄する場合、議会の議決が必要だったが、今後は他の債権と同じく時効の場合、債権を放棄し、手続き終了後に議会へ報告する。

議案第28号 鷺宿辺地、下河戸南辺地及び南和田辺地に係る総合整備計画の変更について 可決

Q 令和2年から7年までの6年間で辺地債を借り入れる計画だが、辺地債に対する考えは。

A 辺地債ありきで事業を実施するのではなく、必要な事業の執行に際し、辺地債を充当できる場合にこれを活用していく。したがって制度があるうちは計画に計上していく。

陳情第1号 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情 継続審査

【概要】 職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘されその際に心理的圧力を感じたという実態がないかどうか、調査・確認するよう行政に求める陳情。

現地調査

- 氏家地区馬場公民館（自主防災組織購入資機材）
- 市営バス並びに公用車管理システム
- 喜連川地区荒川堤防のしだれ桜
- 消防団第4分団第2部詰所



氏家地区馬場公民館



喜連川地区荒川堤防のしだれ桜



市営バス



消防団第4分団第2部詰所

教育に積極投資

「第1回 定例会のあらまし」

令和6年第1回定例会が2月21日から3月15日まで開催され、令和5年度一般会計補正予算等の議案31件、追加議案6件、諮問1件を原案通り可決、同意し、報告・追加報告併せて1件を受けました。一般質問では、7名が市政について問いました。

上程された主な議案

令和5年度一般会計補正予算（第11号）

○中学校施設長寿命化改良事業

喜連川中学校体育館及び格技場の改修を行うもの。

3億8,400万円



さくら市給食センター新築工事請負契約

さくら市給食センターを新築するため、契約を締結するもの。

建築工事

10億8,680万円

機械設備工事

9億5,150万円

電気設備工事

3億9,000万5千円

さくら市教育委員会委員の任命同意

○船生 正興 氏（馬場）

○中村 浩之 氏（氏家）

さくら市監査委員の選任同意

○江連 敏夫 氏（蒲須坂）

人権擁護委員候補者の推薦

○小堀 義明 氏（柿木澤）



議長就任あいさつ（令和6年3月15日就任）

平成17年の合併当時のさくら市の予算は、一般会計予算で150億円、市税収入の規模は50億円程度であったと思います。しかしながら、現在は一般会計予算が210億円を超え、昨年の決算で市税収入は70億円を超えております。大きく予算が伸び、合併の効果が出ていると思います。また児童医療費の無料化など福祉予算が伸びて、経常収支比率は上がったものの、市民のサービスは大きく拡大してきたと思います。これからのさくら市が、より暮らしやすく、また住みやすい愛されるさくら市になれるよう、市政発展のために議会としての本分を果たしながら、議会運営を果たしていきたいと思ひます。皆さまのご支援をよろしくお願い致します。

さくら市議会 議長 笹沼 昭司

笹沼議長就任により議会内部の人事に変更がありました。詳しくはさくら市議会公式ホームページをご覧ください。



「さくら市ホームページ」
さくら市議会▶定例会」



定例会QRコード

「さくら市ホームページ」
さくら市議会▶臨時会」



臨時会QRコード

●会議結果・賛否の公表に
ついては市HPをご覧ください。

文教厚生常任委員会

◎鈴木 恒充 ○加藤 誠一
笹沼 昭司・福田 克之・石岡 祐二・矢澤 功（令和6年3月15日～）

議案第1号 さくら市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について 可決

【概要】 保育園運営審議会を廃止して、子ども子育て会議に一本化するもの。

Q 引き続き委員となるメンバーは。

A 24名の委員のうち、令和5年度は、公立保育園代表のわくわく保育園長、民間保育園代表のアップル保育園長、認定こども園代表のきつれ川幼稚園長、民生児童委員会連合会会長、家庭教育支援団体ミミーの会会長の5名である。

議案第13号 さくら市保育園運営審議会条例の廃止について 可決

Q 子ども子育て会議の主な役割は。

A 「子ども子育て会議計画」の策定と、計画の策定に伴う進行管理である。

Q 委員は公募によるのか。

A 2年ごとに公募委員も募集しており、現在2名の公募委員がいる。

議案第26号 財産の処分について 可決

【概要】 民営化に伴うあおぞら保育園の処分について

Q 建物等の名義は変更するのか。

A 議決後、建物の登記は、移管先法人に変更する。

Q 今後の建物の改修等はどちらが行うのか。

A 移管先法人が行なうこととなる。



あおぞら保育園

現地調査

- 一般廃棄物最終処分場 エコフォレスト（芳賀地区広域行政事務組合）
- 大子広域公園 フォレスパ大子（茨城県）
- 大子町役場（茨城県）



エコフォレスト 意見交換会



エコフォレスト（最終処分場）



フォレスパ大子（プール）



大子町役場（議会棟）

建設経済常任委員会

◎小堀 勇人 ○岡村 浩雅
高瀬 一徳・加藤 朋子・若見 孝信・角田 憲治

議案第8号 さくら都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業の換地処分に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 可決

【概要】 「さくら市都市計画事業上阿久津台地土地区画整理事業」の換地処分により、町名等変更されるもの。

Q 住民が知人などに住所変更を知らせるために、以前は市がはがきを用意していたが、今回は。

A 個人用・事業所用ともに、はがきを準備している。

議案第27号 市道路線の認定について 可決

Q 市道に認定されることによる違いは。

A 市道に認定されると道路法に基づいた道路となり、補助事業や地方交付税の対象となる。災害による地割れ、側溝の割れ、道路のひびなどの修繕において、国庫負担金の対象は市道に認定されていることが前提となる。

請願第1号 江川拡張に伴う橋の撤去に関する請願 採択

【概要】 県の事業による江川拡張に伴い、鹿子畑地区内のいくつかの橋が撤去される予定である。その中で、氷川橋は住民にとって必要であり、鹿子畑住民149名の署名をもって橋を残すことを願うもの。

【意見】 鹿子畑地区の住民の方々から氷川橋の存続についてたくさんの要望があった。現地調査をしたところ、生活をする上で必要であり、住民の皆さんの総意に沿って橋を残すべきと考える。

現地調査

- 市道認定箇所
- 蒲須坂工業団地南側地区 産業団地開発候補地
- 鹿子畑地区 氷川橋
- 早乙女桜並木
- 道の駅たかねざわ 元気あっぶむら グランピング施設



市道認定箇所（蒲須坂地区）



鹿子畑地区 氷川橋



蒲須坂工業団地南側地区 産業団地開発候補地



早乙女桜並木（4月中旬） ※現地調査時とは異なります

前年度対比4.2%増の216億6,400万円

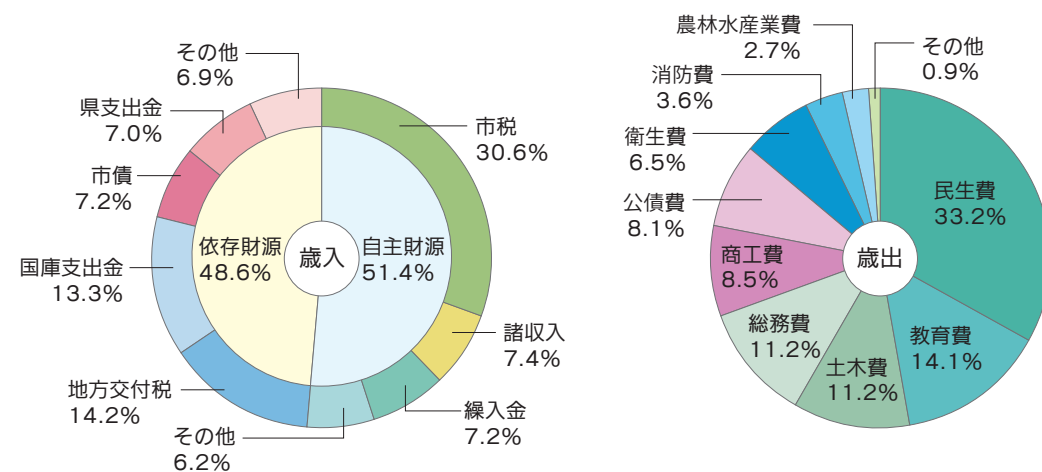
一般会計予算

新年度予算

予算決算常任委員会

◎若見 孝信 ○岡村 浩雅
他議員全員

予算決算常任委員会は、3月5日、6日、7日の3日間にわたり、全委員出席のもと開催されました。一般会計、特別会計、企業会計予算について、慎重に審査を行い全委員賛成のもと原案のとおり可決すべきものと決しました。



令和6年度予算目玉事業

市予算を、「予算決算常任委員会」で慎重審議し、すべての会計予算を可決しました。そのなかで、議会が注目した目玉事業を紹介します。

歳入

- さくら市子ども達のために**
施設型給付・地域型給付事業
 4月1日より第2子(0～2歳児)以降の保育料を所得制限なしで無償化するもの。

歳出

- さくら市子ども達のために**
小学校施設補修整備事業
 5億1,501万4千円
- 給食センター建設事業**
 2億7,038万5千円
- 市制20周年**
市制20周年記念実行委員会事業
 1,200万円
- 博物館作品購入等事業**
 2,020万円
- 移動手段の進化**
公共交通計画再構築事業
 2,929万4千円
- 安心な暮らしのために**
防犯カメラ管理事業
 139万7千円

議会からの要望事項

1 「農産物の売上向上支援」について

農産物売上1.2倍を目指し、様々な補助等を行っており、順調な伸びを示している。更なる売上向上の為にPRにも注力して欲しい。



2 「ふるさとづくり寄附事業」について

個人と企業版ふるさと納税の大幅増収に向けた予算となっている。自治体間の競争が激しくなっているが、自主財源の確保を目指して取り組んでもらいたい。



3 「上阿久津台地土地区画整理事業」について

事業も終盤を迎え、本年7月12日に換地処分の公告を予定し、翌日から住所が「きぬの里」に変わるのに伴い、市民が混乱しないよう情報提供を充分行うよう努めて欲しい。



4 「複雑化・多様化する福祉対策」について

SOSを出せず、行政でも把握しきれない要援護者がいると思われるが、複雑化・多様化する状況に対応すべく、関係機関との連携を図り対応するようお願いしたい。



5 「学校施設補修整備」について

体育館への空調設備の設置や、長寿命化等の工事において、授業やクラブ活動に支障がでないように調整を図っていただきたい。また、給食センターの建設が始まり、子どもたちの給食食材の安定供給に向けて、関係機関との調整・検討を進めて欲しい。



6 「防災事業」について

本年1月に発生した能登半島地震では、改めて地震の脅威を感じた。さくら市においても対策は、当然行われていると思うが、想定外の災害が発生しても素早く対応できるよう、防災訓練のあり方も調査・研究し、減災に繋がるよう進めてもらいたい。



7 「市制20周年記念事業」について

令和7年に合併20周年を迎える。1年間かけて、様々な事業を展開するものと思われるが、誰もが楽しみ、思い出に残り、さくら市に住んで良かったことを改めて噛みしめ、10年後の30周年記念式典が待ち遠しくなるような素晴らしい事業を展開することを期待する。





岡村 浩雅 議員
Hiromasa Okamura



YouTube



能登半島地震を教訓にした 防災・減災の強化について

▶ 県と連携し耐震診断の無料相談会を開催する

- Q 本市の住宅耐震化率91%、戸数にするとどのくらいか。100%にするための方策は。
- A 耐震改修を必要とする住宅は1,434戸と推計される。100%にするための方策のひとつとして、県と連携して耐震診断の無料相談会を開催する。

Q 自治公民館、集会所への耐震診断、耐震改修補助について。

- A 現在、自治公民館等の新築や増築、修繕に対し、限度額の範囲内で経費の3割を補助金として交付している。

Q 飲料水、食料品の備蓄状況は。自治公民館等への備蓄はどうか。

- A 飲料水は500mlペットボトル保存水を7,000本、食料品はアルファー化米、カレーライス、レトルト食品、ソフトパンを合わせて約1万食を5年度末に確保する見込み。自治公民館への備蓄は、毎年3万円を上限に自主防災組織活動支援補助金を交付している。

Q 避難所の寒さ対策、現状は。体育館空調への停電時のバックアップ電源はどうか。

- A 避難所用毛布は、500枚を新規購入。アルミシーは2,800枚を備蓄している。体育館空調へのバックアップ電源は、コスト面から現状では難しい。



Q 電線地中化の考えは。



- A 国・県へ要望し、市道整備については総合的な観点から地中化を検討する。



馬場行政区防災用備蓄品



プラスチックごみ収集について



- Q 法律の施行によりプラスチックを分別収集することが努力義務となった。本市の取り組みについて。



- A ハンガー、スプーン、フォーク類やバケツ等全体がプラスチックのものは、早期に市役所及び喜連川支所において、拠点回収ができるよう準備を進めている。



その他の質問

- ◆リトルベビー支援について

議会のいろは



予算のしくみ

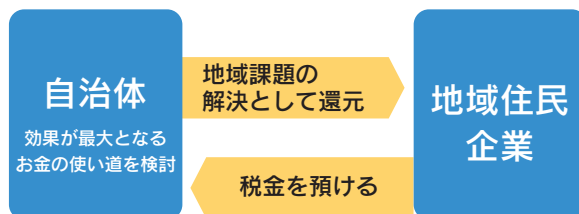
「議会のいろは」では、以前「予算委員会」について取り上げましたが、今回は予算にまつわるあれこれをご紹介します。



自治体予算の目的

地域住民や、企業などから預かったお金を地域課題の解決や住民福祉など、役立つ使い道を検討し、税の配分による効果を最大化させるもの。

(図参照：イメージ)



当初予算

「当初予算」とは、年度ごとに1年間の収入と支出をまとめた予算で、基本的にはこの予算をもとに各事業が実施されます。3月議会でこの「当初予算」が編成され、議会に提出されたのち、議決を経て決定されます。



会計年度独立の原則

その年度で必要となるお金は、その年度で集められるお金で賄わなければならないという原則です。ただし、繰越費用などは例外として認められています。



Q 予算案が議会で否決されたらどうなるの？



- A 再度市議会に対して予算案が提出され、議員は必要に応じて修正したり、再審議を行い予算の承認を行います。



令和6年度は当初予算案一部訂正

今議会に提出された一般会計予算案の一部を訂正し、喜連川お丸山公園にグランピング施設を設置するための設計業務委託費用3,600万円が減額されました。

一度提出された予算案を訂正するもので、さくら市議会会議規則第18条により認められていることから、議会での可決に至りました。



永井 孝叔 議員
Takayoshi Nagai



YouTube



さくら市役所本庁舎の整備について

▶ 第3次さくら市総合計画の重要事業

Q さくら市新庁舎整備基本構想を策定し整備に着手すべきでは。

A 適切な時期に適切な事業内容として、新庁舎建設事業に臨む必要がある。第3次さくら市総合計画の前半には検討を開始するものと考えている。

Q 新庁舎の場所の検討に蒲須坂駅周辺を加える考えは。

A 利便性や安全性、経済性等それぞれの基準を定め庁舎の位置選定を行う。



山形県長井市役所(駅舎一体型)



産業の振興について

Q 産業団地の適地調査結果は。

A 交通アクセス、既存産業団地との連携、事業の経済効果等において蒲須坂工業団地南側地区が総合的に優位となる見込み。

Q 地権者意向調査の結果は。

A 条件付きのケースを含めた同意率は、蒲須坂工業団地南側地区が93%、次いでアサヒグループ食品周辺地区が81%と回答。

Q 産業団地開発に向けたスケジュールは。

A さくら市新規産業団地開発基本計画を作成し、県への開発要望提出を令和7年度中に目指す。

Q 喜連川工業団地隣接地内は、今後どのような手法で産業集積を図るのか。

A 工業専用地域を生かし土地利用の推進を図る。また大型企業単独の進出に対応した支援策を検討する。



新規産業団地候補地



困難な問題を抱える女性への支援について

Q 本市は、困難な問題を抱える女性へどのような支援策を講じているのか。

A 専門的知識や経験を有する婦人相談員2名を現在配属し、医療や児童福祉、生活困窮者支援等の関係機関とも連携して支援している。